

**ELECOM**

2ポートUSB1.1 HUB付き  
**USBテンキーボード TK-UG2BHシリーズ**  
**ユーザーズマニュアル**

本製品をご使用になる前に、このマニュアルの「お使いになる前にご確認ください」を必ずお読みください。ご使用の環境によっては本製品をパソコンに接続しただけでは、正しい文字が入力できない場合があります。

この度は、エレコム製の2ポートUSB1.1 HUB付きUSBテンキーボード"TK-UG2BHシリーズ"をお買い上げいただき誠にありがとうございます。このマニュアルでは"TK-UG2BHシリーズ"の使用方法および安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。特にご使用前にご確認いただきたいことがありますので、必ずご使用前にこのマニュアルをお読みください。なお、このマニュアルでは一部の表記を除いて"TK-UG2BHシリーズ"のことを「本製品」と表記しています。また、このマニュアルはお読みになったあと大切に保管しておいてください。

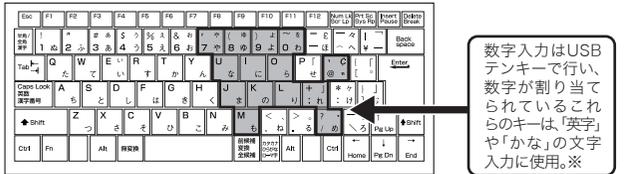
- 本製品には以下のような特長があります。
- USB1.1に対応した2ポートUSB HUB機能を装備しています。
  - 「NumLock問題」をハードウェアで解決できます。
  - キーピッチは使いやすい19mm。
  - テンキーボード単体においてホットプラグに対応し、パソコンの電源がオンの状態での抜き差しが可能です。

本製品は以下の条件で使用できます。

対応機種	IBM PC/AT互換機およびNEC PC98-NXシリーズでUSBポートを標準で装備した機種
対応OS	Windows® XP/Me/2000/98 日本語OSにのみ対応

**■NumLock問題の解消**

本製品では、キーボード上の「NumLock」をオンにすることなく、USBテンキーから数字入力できます。(USBテンキーのNumLockキーはオンにする必要があります) これまで、ほとんどのノートパソコンではUSBテンキーのNumLockキーをオンにすると、ノートパソコン上のキーもNumLock状態になっていましたが、本製品ではUSBテンキーの「NumLock」はオン、ノートパソコンの「NumLock」はオフの状態でお使いいただけます。これにより、数字が割り当てられているノートパソコンのキーは文字入力のキーとして使い、数字はUSBテンキーで入力するという操作が可能になります。



※網掛け部分のキーは一般的な例です。ご使用になるパソコンやキーボードの配列により、網掛けに該当する部分異なる場合があります。

**■キーリピート機能について**  
一定時間キーを押し続けると、「キーリピート」により同じ文字を繰り返して入力します。

- HUB機能をご使用になる場合の注意**
- 本製品のHUB機能はUSB2.0に対応しておりません。USB2.0のハイスピードモードに対応している機器を接続しても、ハイスピードモードでの高速なデータ通信を行うことはできません。
  - 本製品のUSB HUBには消費電力100mAを超えないデバイスを接続してお使いいただけます。

**Tips 用語について**

**バスパワー**  
USB機能に必要な電源をパソコンからUSBケーブル経由で供給する方式。ACアダプタなどは必要ありません。ただし、USB HUBの電源供給容量を超える機器は接続できません。

- Microsoft Excelを使用する場合の注意点**
- Microsoft Excelで本製品を使用すると以下のような現象が起こります。これはMicrosoft Excel側の仕様であり、本製品でこの現象を回避することはできません。
- セルに何も入力していない状態で本製品の[ ]キーを押すと、本体キーボードの[Alt]キーを押したときと同じようにツールバーが選択されてしまいます。
  - 本製品の[ ]キーを押してしまった場合は、本体キーボードの[Alt]キーを押してください。入力可能な状態に戻ります。(本製品の[ ]キーを押しても入力可能な状態に戻すことはできません。)

## パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているか確かめてください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店までご連絡ください。

- USBテンキーボード本体 1個
- ユーザーズマニュアル (このマニュアルです) 1枚

## 安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

	<b>警告</b>	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
	<b>注意</b>	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

- 絵表示の意味**
- ①記号は「してはいけない」ことを示します。
  - ②記号は「しなければならない」ことを示します。

## 警告

- ① 本製品が発熱している、煙がでている、臭異臭がしているなどの異常があるときは、直ちに使用を中止したうえで、すべてのケーブルを取り外してください。そのあと、ご購入店などにご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

- ② 本製品を落としたり、ぶつたりしないでください。万一、本製品が破損した場合は、直ちに使用を中止したうえで、すべてのケーブルを取り外してください。そのあと、ご購入店などにご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。

- ③ 本製品の分解、改造、修理をご自分でしないでください。火災や感電、故障の原因になります。また、故障時の保証の対象外となります。

- ④ 本製品に水や金属片などの異物が入った場合は、直ちに使用を中止したうえで、本製品をパソコンからはずしてください。そのあと、ご購入店などにご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。

- ⑤ 本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。

- ⑥ 本製品に接続したケーブルをぬれた手で抜き差ししないでください。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。火災や感電の原因になります。

## 注意

- ① 本製品にパソコンおよび周辺機器を接続するときは、必ずパソコン本体および周辺機器メーカーの注意事項に従ってください。

- ② 本製品は次のようなところには置かないでください。
  - ・日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ、暖房器具の周辺など高温なところ
  - ・多湿なところ、結露をおこすところ
  - ・平坦でないところ、振動が発生するところ
  - ・マグネットの近くなどの磁場が発生するところ
  - ・ほこりの多いところ

- ③ 本製品をパソコンに接続するときは、コネクタの向きを間違えないように接続してください。無理に押し込むと、本製品やパソコンが故障したり、けがをす恐れがあります。

- ④ 本製品は防水構造ではありませんので、水などの液体がかからないところで使用または保存してください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

## お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると変質や変色をおこすことがあります。

## 重要 お使いになる前にご確認ください

Windows® 98をご使用の場合はこのあと説明している問題が発生することはありませんので、この項目をお読みになる必要はありません。

**■101英語キーボード誤認識の問題について**

本製品をWindows® XP、Windows® MeおよびWindows® 2000でお使いの場合、本製品をパソコンに接続したあと、再起動後にご使用の環境によっては本体キーボードから正しく文字を入力できなくなることがあります。これはお使いの本体キーボードをWindows®自体が英語キーボードと間違えて認識するため起こる問題です。そのため、キートップに印字されている文字を入力しても実際の画面には異なる文字が表示されます。



この問題を解決するには、本製品を接続する前に解決しておく方法(Windows® Meを除く)と、本製品を接続後、誤認識が発生している場合に解決する方法があります。いずれかの方法で解決してください。

**推奨**

	本製品を接続する前にできること 問題が発生する前に解決する場合	本製品を接続したあとにできること 問題が発生したあとで解決する場合
<b>Windows® XPの場合</b>	Windows®をアップデートします Windows® XPをSP1※以降にアップデートしておく、誤認識を発生させません。	ユーティリティで設定を変更します 誤認識が発生したときは、弊社のホームページよりユーティリティをダウンロードして実行します。
<b>Windows® 2000の場合</b>	Windows®をアップデートします Windows® 2000をSP4※以降にアップデートしておく、誤認識を発生させません。	
<b>Windows® Meの場合</b>	Windows®をアップデートします 接続後に誤認識がないか確認してください。誤認識があった場合は右の「本製品を接続したあとにできること」をお読みください。	
	Windows® XP/2000については、うら面「サービスパックのバージョンを確認する」をお読みください。	いずれのOSの場合でも、下記の「ユーティリティで設定を修正する」をお読みください。

※SP=サービスパックの略

- ご使用の環境によっては上記の条件を満たしていない場合でも、誤認識が発生しないことがあります。
- サービスパックをインストールせず、本製品を接続したあと誤認識が発生した場合に、弊社のホームページよりユーティリティをダウンロードして解決してもかまいません。

**Tips SP (サービスパック) について**

Microsoft社のソフトウェア製品が発売されたあとで公開される修正プログラムをひとまとめにしたものです。OSなどのソフトウェア製品は、発売後に不具合が発生することが多いので、そのたびに修正プログラムが公開されます。これがある程度集まったところでまとめて提供されるものが「サービスパック」です。多くの場合「Service Pack」を省略して「SP」と表記されています。

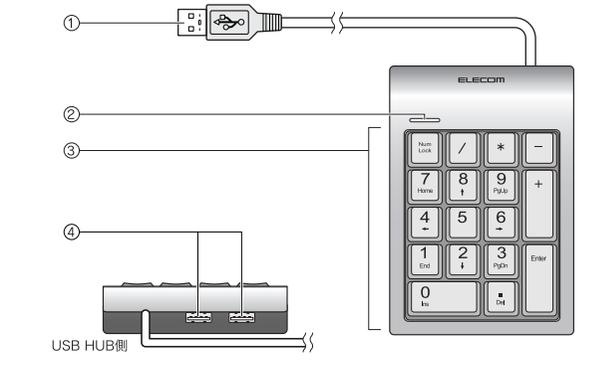
## ユーティリティで設定を修正する

101英語キーボードへの誤認識の問題を解決する方法として「USBキーボード101⇒106変更ユーティリティ」を弊社のホームページに用意しておりますので以下の手順でご利用ください。

- ① 弊社ホームページよりユーティリティをダウンロードします。  
ダウンロード先 <http://www.elecom.co.jp/support/download>  
[ダウンロード] ページにある一覧から [テンキーボード] を選択します。次に、[ダウンロードテンキーボード] ページにある一覧から本製品を選択し、[USBキーボード101⇒106変更ユーティリティ] をダウンロードしてください。※ホームページの内容変更によりユーティリティの場所が変更される場合があります。

- ② ダウンロードしたファイルをダブルクリックして任意の場所に解凍します。
- ③ インストール・使用方法については、ユーティリティに添付されている「readme.txt」の内容をご覧ください。

## 各部の名称とはたらき

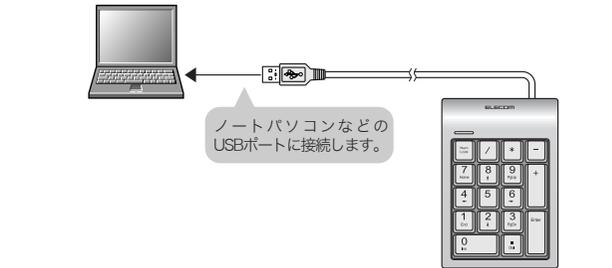


① USBケーブル	パソコン本体などのUSBポートに差し込みます。
② NumLock表示LED	NumLockがオンの時はLEDが点灯します。
③ テンキー	NumLockがオンのときはキートップの上段の文字が有効です。オフのときは下段の文字の内容が実行されます。
④ USBポート	HUB機能を持ったUSBポートです。USB1.1に対応しています。HUB機能についての詳細は、冒頭の「HUB機能をご使用になる場合の注意」をお読みください。

## 本製品を接続する

本製品をUSBポートに接続する前に「重要：お使いになる前にご確認ください」を必ずお読みください。

- ① 本製品のUSBコネクタをパソコン本体などのUSBポートに差し込みます。



- ② 初めてパソコンに本製品を取り付けたときに本製品を使用するためのドライバがインストールされます。

- Windows® XP/2000/Meの場合  
いずれのOSの場合も自動的にドライバがインストールされます。Windows® XPではWindows®画面右下にインストール完了のメッセージが表示されます。
- Windows® 98の場合  
ご使用の環境によっては手動でドライバをインストールする必要があります。裏面の「Windows® 98へのドライバのインストール」をお読みください。

- ③ ドライバのインストールが終わると本製品を使用することができます。

**Tips** 本製品のUSB HUB機能を使う

本製品にはUSB1.1に対応した2ポートUSB HUB機能があります。ご使用にあたっては、冒頭の「HUB機能をご使用になる場合の注意」をお読みください。

## Windows® 98へのドライバのインストール

Windows® 98をご使用の場合でドライバをインストールするウィザード画面が表示された場合は、このあとの説明に従ってインストールしてください。インストール中に「Windows® 98オペレーティングシステム」のCD-ROMが必要な場合がありますので、あらかじめCD-ROMをご用意ください。

### Tips Windows® CD-ROMについて

- Windows® 98プリインストールモデルのコンピュータをご使用の場合  
コンピュータに添付されている「Windows® 98 CD-ROM」または「Windows® 98 Second Edition CD-ROM」をご用意ください。ディスクが添付されていない場合は、CD-ROMを指定する代わりに「C:\windows\options\cabs」フォルダを指定してください。なお、プリインストールモデルの場合は、ドライバが自動的にインストールされることもあります。
- Windows® 98のパッケージをご購入されている場合  
パッケージに入っている「Windows® 98 CD-ROM」をご用意ください。

#### 1 コンピュータの電源を入れて、Windows®を起動します。

- 2 新しいハードウェアの追加ウィザードの画面が表示されます。「次へ」ボタンをクリックします。



- 3 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」を選択します。



- 4 「次へ」ボタンをクリックします。

- 5 すべてのチェックボックスをオフにします。



チェックボックスがオフ(□の状態)の状態になっているか確認します。

- 7 検索するドライバファイルとして「USBヒューマンインターフェイスデバイス」が表示されていることを確認します。



- 8 「次へ」ボタンをクリックします。

- 9 Windows® 98 CD-ROMをドライバに入れるようにメッセージが表示された場合は、「Windows® 98オペレーティングシステム」のCD-ROMをドライブに入れます。「OK」ボタンをクリックします。



※画面例は「Windows® 98 Second Edition CD-ROM」のもので、「Windows® 98 CD-ROM」と表示される場合もあります。

・Windows® 98 CD-ROMの画面が表示された場合は、画面右上の✕をクリックして画面を閉じてください。

### Tips [OK] ボタンをクリックしたあと、(ファイルのコピー)画面が表示された場合

「ファイルのコピー元」にCD-ROMドライブのドライブ名と「WIN98」フォルダと入力するか、参照ボタンで「WIN98」フォルダを選択します。  
※プリインストールモデルでWindows®のCD-ROMが添付されていない場合は、CD-ROMの代わりに「C:\windows\options\cabs」フォルダを指定してください。  
※コピー先のほうが、CD-ROMのファイルより日付が新しい場合は、そのまま新しい日付のファイルを使用してください。

#### ●ドライブ/フォルダ名を入力する方法

- ①キーボードからCD-ROMドライブのドライブ名と「win98」を入力します。  
例：CD-ROMをDドライブに入れた場合  
D:\win98(小文字でも可)

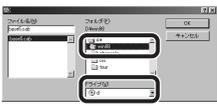


※ドライブ名に続いて「:」と「¥」を入力し、さらに「WIN98」を入力します。

- ②[OK]ボタンをクリックします。

#### ●[参照]ボタンをクリックする方法

- ①(ファイルのコピー)画面で、[参照]ボタンをクリックします。
- ②「ドライブ」でCD-ROMを入れたドライブを選択し、「フォルダ」で「win98」フォルダを選択します。
- ③[OK]ボタンをクリックします。
- ④(ファイルのコピー)画面の[OK]ボタンをクリックします。



- 10 ドライバのインストールが完了しましたので、「完了」ボタンをクリックします。



### Tips [OK]ボタンをクリックしたあと、Windows® CD-ROMを要求されたときは

ご使用の環境によっては「完了」ボタンをクリックしたあと、ドライバの更新中にWindows® 98 CD-ROMを要求されることがあります。このような場合は、手順⑨および手順⑩のTipsを参考にしてインストール作業を続けてください。

## サービスパックのバージョンを確認する

Windows® XP/2000ではあらかじめサービスパック(SP)をインストールしておくことで「101 英語キーボード誤認識」問題を解決することができます。ここでは実際にご使用のWindows®がどのサービスパックを使用しているか確認する方法を説明します。なお、画面例は一部を除いてWindows® XPを使用していますが、Windows® 2000でも確認方法の手順は同じです。

- 1 Windows® では[スタート]ボタンをクリックし、[マイコンピュータ]アイコンを右クリックします。  
Windows® 2000ではデスクトップにある[マイコンピュータ]アイコンを右クリックします。



- 2 [プロパティ]をクリックします。

- 3 [全般]タブの[システム]に表示されているバージョンを確認します。

#### ■Windows® XPの場合



この部分を確認する

#### ■Windows® 2000の場合



この部分を確認する

- 4 「Service Pack \*\*」(\*\*は数字)が表示されていることを確認してください。  
Windows® XPならSP1以降が、Windows® 2000ならSP4以降がインストールされていれば、そのまま本製品を接続しても問題は発生しません。

該当するSP(サービスパック)がインストールされていない場合  
サービスパックを更新するにはインターネットを経由してダウンロードするのが一般的です。[スタート]メニュー→[すべてのプログラム]→[Windows Update]から更新するか、マイクロソフト社のホームページにある[Windows® XP]または[Windows® 2000]ページのダウンロードから入手してください。  
※最新の情報はマイクロソフト社のホームページでご確認ください。

## トラブルシューティング

- 本製品または本製品が接続されたUSB機器が正常に認識されない。動作しない。  
→ご使用のOSを確認してください。本製品のUSB HUBに接続した機器に問題がある場合は、表面冒頭の「HUB機能をご使用になる場合の注意」をお読みください。  
→本製品をパソコンのUSBポートから抜き挿ししてみてください。本製品が再度認識されます。  
それでも正常に認識されない場合はWindows®を再起動してみてください。  
→本製品をバスパワーのUSB HUBに接続していませんか?このような場合はパソコン本体のUSBポートに接続してみてください。バスパワーのUSB HUBに本製品を接続すると、ご使用にならない場合があります。

- 本製品を接続してから本体キーボードのキーの一部が正しく入力できない。  
→本体キーボードが101英語キーボードとして誤認識されている可能性があります。表面の「重要:お使いになる前にご確認ください」をお読みください。

- Windows®のサービスパックを入手できないまたは更新できない。  
→そのまま本製品を接続してみてください。本体キーボードが101英語キーボードに誤認識された場合は、弊社のホームページからユーティリティをダウンロードして設定を修正してください。  
詳しくは表面の「ユーティリティで設定を修正する」をお読みください。

- Windows®のサービスパックで更新したが101英語キーボードに誤認識された。  
→弊社のホームページからユーティリティをダウンロードして設定を修正してください。詳しくは表面の「ユーティリティで設定を修正する」をお読みください。

- Microsoft Excelを使用中に本製品から[ ]を入力したが動作がおかしい。  
→Microsoft Excelで本製品をご使用になる場合、一部動作に制限があります。詳しくはこのマニュアルの冒頭にある「Microsoft Excelを使用する場合の注意点」をお読みください。

- 再度、本製品のインストール画面が表示された。  
→本製品を接続するUSBポートを変更すると、初めと同じようにインストール作業が必要です。

- 本体キーボードのNumLockランプ表示がキー入力に合わせて点滅する。  
→NumLockの状態によっては本体キーボードのNumLockランプ表示がキー入力に合わせ点滅しますが、本製品の仕様によるもので故障ではありません。

- [L]や[K]などのキーを押すと数字が入力される。  
→本体キーボードの「NumLock」がオンになっていませんか。

- 本製品が不明なデバイスとして認識されている。  
→本製品は正常な場合「USBヒューマンインターフェイスデバイス」として認識されますが、ドライバが正しくインストールできなかった場合に「不明なデバイス」として登録されます。このような場合は、いったん登録されたデバイスを削除する必要があります。確認と削除の方法は、右の「不明なデバイスの削除方法」をお読みください。

## 不明なデバイスの削除方法

### デバイスマネージャを表示する

Windows® XP/2000とWindows® Me/98では、デバイスマネージャ画面の表示方法が異なりますので、該当するOSの説明をお読みください。

本製品をパソコンに接続した状態で以下の手順に従い、「不明なデバイス」を削除してください。

#### ■Windows® XP/2000の場合

- 1 Windows® では[スタート]ボタンをクリックし、[マイコンピュータ]アイコンを右クリックします。  
Windows® 2000ではデスクトップにある[マイコンピュータ]アイコンを右クリックします。



- 2 [プロパティ]をクリックします。

- 3 [ハードウェア]タブを選択します。

- 4 [デバイスマネージャ] ボタンをクリックします。



- 5 このあとは「ドライバを削除する」へ進みます。

#### ■Windows® Me/98の場合

- 1 デスクトップにある[マイコンピュータ]アイコンを右クリックします。

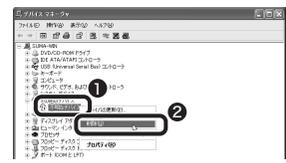
- 2 [プロパティ]をクリックします。

- 3 このあとは「ドライバを削除する」へ進みます。



### ドライバを削除する

- 1 (デバイスマネージャ)画面で[不明なデバイス]を右クリックします。



- 2 「削除」をクリックします。

- 3 [OK] ボタンをクリックします。



- 4 いったん本製品を取り外し、Windows®を再起動します。  
この後、本製品をパソコンに接続してドライバのインストールをやり直してください。

## ユーザーサポートについて

本製品のマニュアルは保証書を兼用しています。保証内容をお確かめの上大切に保管してください。本製品のご使用中に何らかのトラブルが起きたとき、または操作方法や使いかたがわからないときは、エレコム総合インフォメーションセンターにご連絡ください。

商品に関するお問い合わせ	●エレコム総合インフォメーションセンター	受付時間
	TEL.0570-084-465 FAX.0570-050-012	9:00~12:00 13:00~18:00 年中無休

ここに保証書シールをお貼りください。

## 基本仕様

製品名	2ポートUSB1.1 HUB付きUSBテンキーボード
製品型番	TK-UG2BH
インターフェイス	USB1.1
キーピッチ	19mm
USB HUBポート数	2
USB HUB給電能力	バスパワー、5V 100mA/ポート
対応機種	IBM PC/AT互換機およびNEC PC98-NXシリーズでUSBポートを標準で装備した機種
対応OS	Windows® XP/Me/2000/98 日本語OSにのみ対応
動作温度/湿度	0 ~ 40°C/90% (RH)
保存温度/湿度	-5 ~ 55°C/93% (RH)
形状寸法/質量	W92.0×D135.0×H22.2mm/161g
梱包内容	USBテンキーボード本体、ユーザーズマニュアル

## 保証規定

■保証内容  
取扱説明書・本体添付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合に、本保証書の記載内容に基づき無償修理いたします。

■無償保証範囲  
製品が故障した場合、お客様は保証書に記載された保証期間内において、弊社に対し無償修理を依頼することができます。ただし下記の場合、弊社は無償修理を承れません。

- (1) 保証書をご提示いただけない場合。
- (2) 保証書に販売店印ならびに購入年月日の記載がない場合。
- (3) 保証書が弊社から発行した保証書でない場合、または偽造・改変などが認められた場合。
- (4) 弊社より発行した保証書と認められない程に破損・汚れが付着している場合。
- (5) 故障した製品を返品として指定した機器以外でご使用したために故障または破損した場合。
- (6) 弊社の動作を保証するとして指定した機器以外でご使用したために故障または破損した場合。
- (7) お客様の過失により本製品が故障または破損した場合。
- (8) 火災・水害など天変地変および静電気などの異常な電圧などの外的要因により故障または破損した場合。
- (9) 消耗品の自然な消耗・劣化により故障した場合。
- (10) 輸送中の振動・落下により故障した場合。
- (11) 一般家庭用以外(例えば業務用)での使用による故障または破損した場合。
- (12) その他、弊社の判断に基づき、無償保証が認められない場合。

■修理  
修理のご依頼時には製品をお買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターにご送付ください。

■免責事項  
お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、損害賠償責任は購入金額を限度といたします。弊社における保証は本製品の機能に関する保証のみに限ります。弊社瑕疵にもとづく本製品以外の責には応じません。また記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

■有効範囲  
本保証規定は、日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.  
この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

・本書の著作権は、エレコム株式会社所有しています。  
・本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。  
・本書に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。  
・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更場合があります。  
・本製品の故障、誤動作、天災、不具合、停電等の外部要因によって生じた損害につきましては、当社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。  
・本製品の廃棄方法については、地方自治体の条例に従って処理してください。詳しくは各地方自治体にお問い合わせください。  
・本製品は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、当社は本製品に関し海外で保守サービスおよび技術サポート等はおこなっておりません。  
・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するもの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。  
・Microsoft®、Windows®は、米国Microsoft社の登録商標です。その他本書に掲載されている商品名/社名などは、一般に商標ならびに登録商標です。

USBテンキーボード TK-UG2BHシリーズ  
ユーザーズマニュアル 2006年8月1日 第1版 エレコム株式会社  
©2006 ELECOM Co.,LTD. All rights reserved.